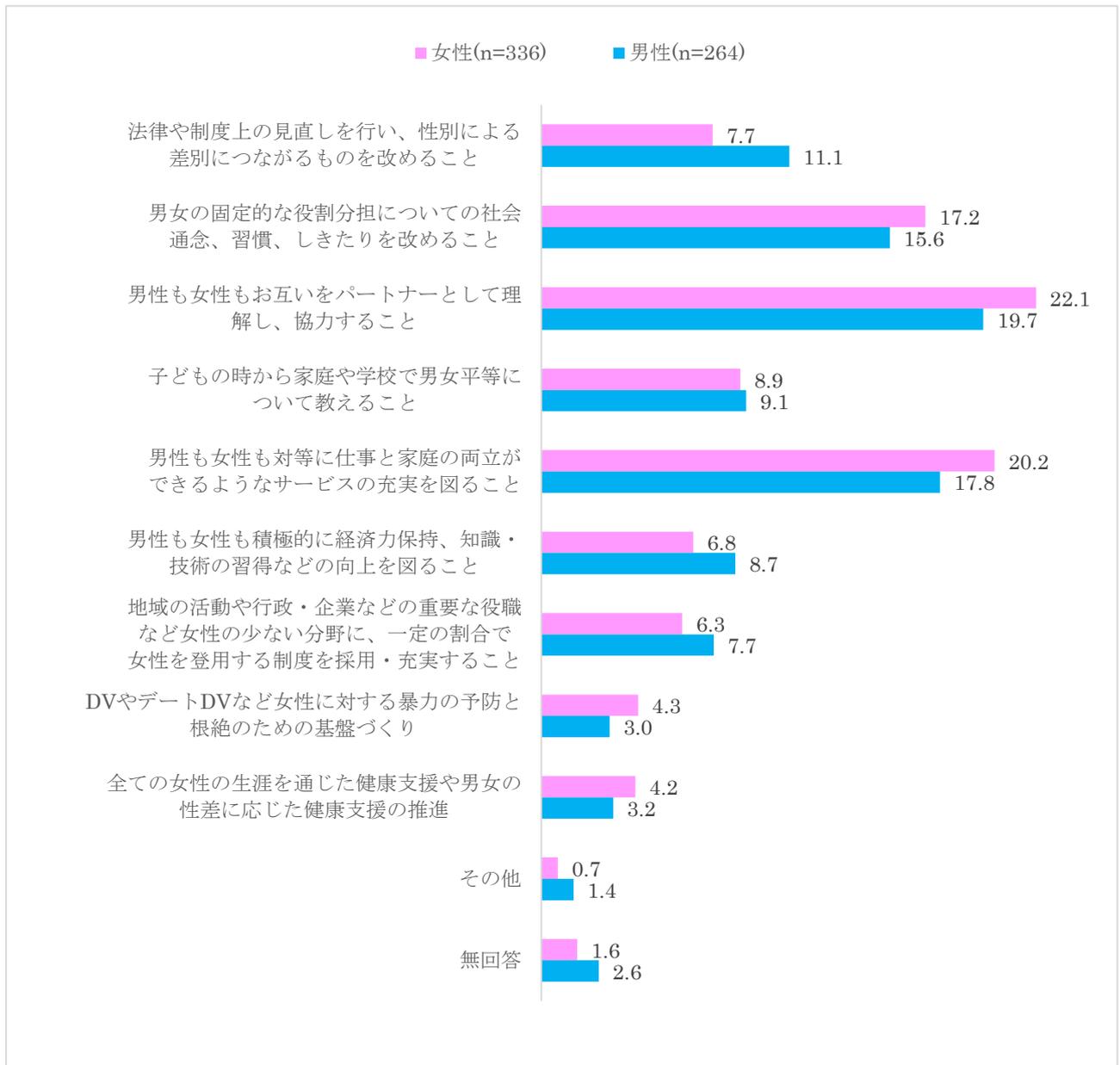


7 男女共同参画の推進に対する施策について

1 「男女共同参画社会」を実現していくために、川島町の施策に望むこと

◆男女ともに、【男性も女性もお互いをパートナーとして理解し、協力すること】、次いで【男性も女性も対等に仕事と家庭の両立ができるようなサービスの充実を図ること】、【男女の固定的な役割分担についての社会通念、習慣、しきたりを改めること】、が高くなっています。



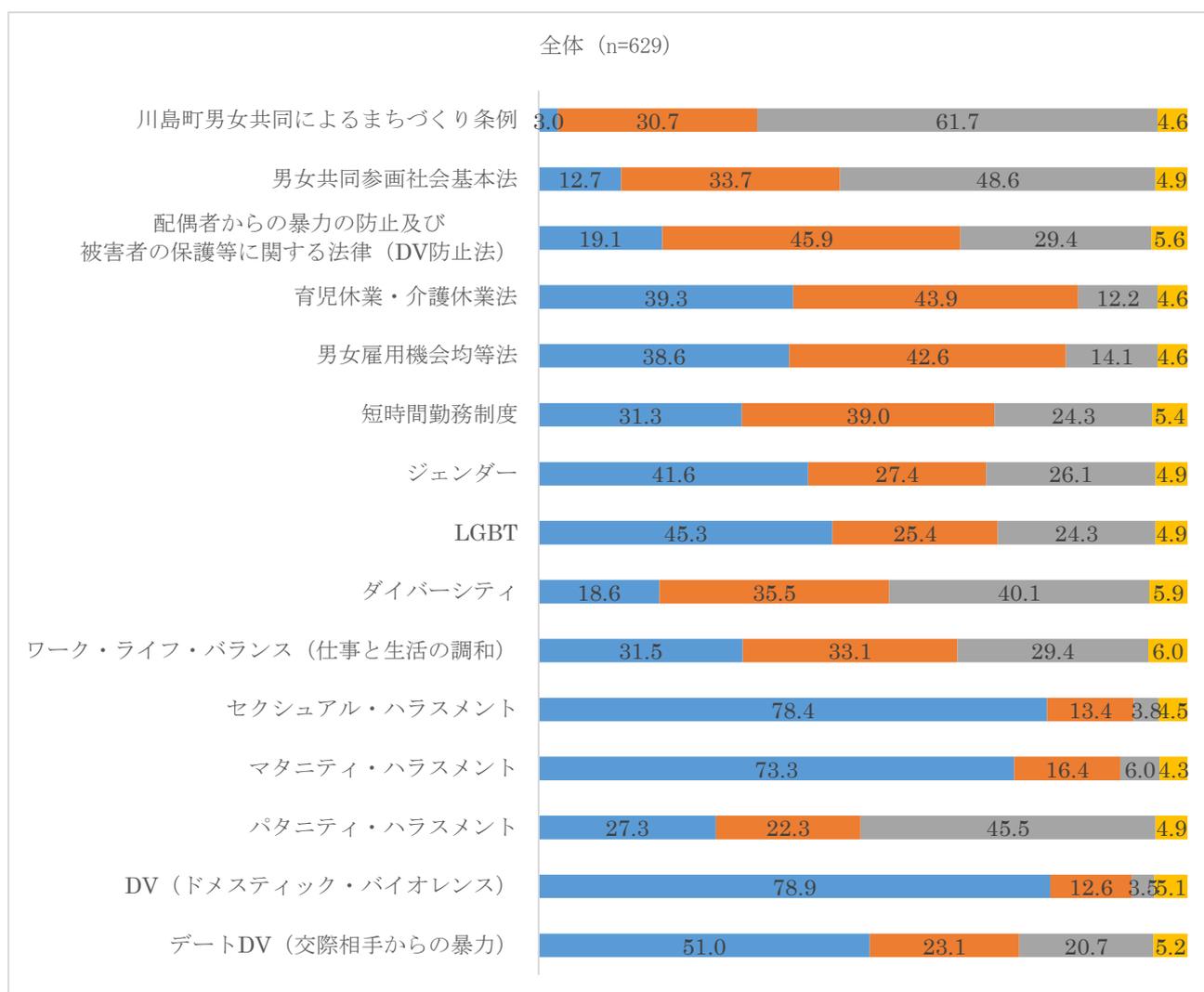
【その他】 を選択した方の意見

- 性にこだわらず、能力のある人が活躍してくれれば良い。
- 男女平等は賛成ですが子供が小さい場合（小学校卒業迄）、母親は男性より早く自宅に帰れるように配慮してほしいです。教育はまず家庭がしっかりしている事だと思う。
- 町民の町政そのものに対する関心を高める。
- 単なる性差で判断、意識することがなくなること。
- 60代以上の亭主関白な方への周知。
- 医学的に差はあるので、それを越えた要求はいけない
- 町の集まり等で権限を持つ高齢の方が多すぎる。若者が育たない。有能な人は町を捨ててしまうと思う。

2 男女共同参画に関する社会の動きや言葉の認知度

- ◆【DV（ドメスティック・バイオレンス）】、【セクシュアル・ハラスメント】、【マタニティ・ハラスメント】は、内容を知っている割合が高くなっています。
 ◆【ダイバーシティ】、【パタニティ・ハラスメント】は、近年メディアで取り上げられている言葉ですが、内容を知っている割合は低くなっています。

■ 内容を知っている ■ 聞いたことはあるが、内容は知らない ■ 知らない ■ 無回答



3 男女共同参画に関する要望

- ・女の弱みにつけこんだハラスメント行為を許してはいけないし、逆に女を利用して仕事を有利に進める事を許してはいけないと思います。
- ・子どもを持ちながら働くとなると、制限があると常と感じます。（仕事の勤務時間を選んで働いたり、預け先に合わせて行動となると資格などないので自分のやりたい内容でない職場だったり）川島町はまだ女の人が働く環境には厳しいと感じます。
- ・私が子供を育てている頃は、母親はせいぜいパート位の仕事で父親は仕事人間でした（子育ては母親が行っていました）。今、家のお嫁さんはフルタイムで働いております。私と主人とで色々サポートをしておりますが、孫にとっては母親と接する時間が少ないと淋しいみたいです。「母親が働く」と言う事はなかなか大変ですね。子供が小さい時、母親は是非「時短」してあげて欲しいです。子育てが終わったら恩返しを（職場に）すればいいのでは。家庭が正常でなければ良い子に育ちません。
- ・「機会」を平等にすることから始めれば良いと思います。ないとは思いますが、男女平等が進むあまりに、「男性は育児休暇を取らなければいけない」や「女性も働いて収入を得なければいけない」などの少しいきすぎた社会にならないことを願います。
- ・器質、成長における男女差について、もっと周知して欲しい。
- ・川島町が国のモデルとなるような取り組みをして下さる事を期待しています。今我が家の近所に若い家族が増えています。住みやすい町になっているのではないのでしょうか。
- ・男女の特性を活かした社会の構造を作り上げ、人としての評価を構築することが大切。
- ・「平等」には義務・責任が伴うと思う。都合のいい時にだけ「平等」を言いつづける女性の意識改革も必要かなと。昔から続く認識を変えるのは大変だとは思いますが、是非川島町から大きく変化をして欲しいと願う。
- ・物事を判断する立場（管理職）については、女性の方があいまいな態度を取らず、ストレートに良し悪しを判断する傾向にある。またその判断の理由を問うと非常に論理的で適切で良い意味で考えすぎない様な気がします。従って、管理職を始め、社会の意思決定を司る立場・役職など社会の中核を担うポストに女性を登用することは大賛成です。家庭内の上司である「妻」は管理職としての資質と才覚を備えております。
- ・私は接客業なのですが、若い人より年配の男性の女性への対応はなかなか酷いものです。入ってくるなり怒鳴り、時には商品を床に投げつけてくる時も。男性店員が対応する時は、全くそういった行動をしない。年配者への意識改革もお願いしたいです。
- ・これから子供を育てていくにあたり、家庭・地域の協力が不可欠です。町でバックアップできることはしっかりお願いします。全国で若い子育て世代が住みやすい街がいくつかありますが是非参考にしてください。

- ・地域によると思うがまだまだ封建制度は残っています。色々な問題があると思いますが、変えていかなきゃいけないと思います。
- ・とりたてて男女平等と言うより、家庭に入り家事をすることが好きな人（女性も男性も）、力仕事が好きの人（女性も男性も）、政治にかかわりたいと思う人（女性も男性も）、それぞれの人の個性を大切に子供の頃から育てていくことが大切だと思います。男女にこだわらず、それぞれのことを思いやれる社会であればおのずと「男女共同参画」ができるのではないのでしょうか。
- ・女性の社会進出の為には保育施設、学童保育のサービス充実は絶対条件。
- ・人には得意・不得意な分野があるので、なんでもかんでも男女差別ではないと思います。
- ・男性に比べて女性へのサポートの手厚さが圧倒的であるように感じます。男性も女性もサポートの内容は同じすべきであると考えます。それぞれへの対応の内容が異なっているという点は、差が生じる原因の1つであると思います。
- ・男女共同参画、DV、差別など、大人になってからではなく子供の頃から、特に家庭での教育・躾が大事だと考えます。
- ・個人的には、女性しか子供が産めないのが、多少の社会的に差が出るのはあたりまえに思うので、（昇進など）あまり平等にしすぎる事や、LGBTの方々が生きやすい環境も大切かもしれませんが、男女の認識をするのは悪い事とは思わないので、ジェンダーレスを言いすぎるのも少し世の中に違和感を持ちます。
- ・現代に於いては比較的女性優位の面が増え、逆に男性の立場が弱くなり、女性ばかりが優遇されている気がしてならない。（これはあくまでも一部であり、殆どは古い習慣が根強く残っている。特に地方などの田舎は尚更である。）共同というのは平等にするのとはまた違って来る。別に無理をしてまで等しくする必要はない。渡り合える立場が対等な条件であり、形式上でも一緒に何かを行えていれば、最初の内はそれでもいいと思う。長い年月のかかる問題であるからして最終的に、長い目でみながら長期的に施行を進める方向で指導して頂きたい。
- ・男女共同参画推進するため、まず町が女性職員の積極的な管理職への登用や男性職員の育休取得を実践してほしいと思います。
- ・県外から嫁いで来ましたが、古くからの習慣が多く、川島町の中でも農村地域の為か男尊女卑の世界でビックリしました。
- ・社会が体制を作らないと改善されない。お互いの理解等精神論だけでは進歩しない。
- ・男女共に個人個人の意思を尊重して協力し合える事ができたらいいと思います。

- 本来男女共同とは「男だから」「女だから」ではなく、「自分だから」という男性も女性も「自分らしく生きる」ための方法だと思います。女性を家庭に押し込めよう、低い地位にとどめようとする背景には男性に対して「男は仕事をして多く金を稼がないとダメ」「男は強くリーダーシップを持たなければダメ」という男性を仕事に押し込める社会があります。女性が苦しい社会は、実は「男らしく」いられない男性を失格者と扱っていることに気付いてほしいです。
- 男性も女性も全ての人が固定概念にとらわれない生き方ができると良いと思います。
- 平等であり、公平な男女共同参画を願います。
- 性差別（男尊女卑）について、川島は特別に力を入れて取りくむべきである。周辺地域と比較しても圧倒的に遅れている。威張ることに慣れている男性と、威張られることに慣れている女性、女性は精神的に自立する機会を奪われているようなものだと思う。町ごと変わるべきタイミングだと思います。本当の意味で、人を育てる自慢の町になってほしい。
- 男女平等を言うのであれば、まず結婚しても各々の性を名乗れるようにして下さい。名字が変わるとたくさんのが手間、意味がない。
- 前はこういう話題や用語すら聞かなかったので人の意識が少しでも男女平等のことについて考えるきっかけが増えたのかと思うがまだ本当に一部の人だと思うので、平等になるような賃金の設定、職場の待遇が増えてほしい。また、人の意識も大事だがしっかりと政策を出して、優しさ、思いやり、協力等ではなく、目に見える形で男女平等等を示して欲しい。
- 男だから女だからと責任を押しつけ合わない、責任は全員が持つ、そんな考え方を持つ大人を育てる+機会を増やしていく、ために頑張りましょう。